

・問 2-3 「通院回数」と問 21 「通院時間」のクロス集計分析

質問方法：

「その病院に行くのは何回目でしたか」

「病院までの「通院時間」はどの程度ですか」

表 B.3.9-27 「通院回数」と「通院時間」のクロス集計表

データの個数 / 通院回数	通院回数					総計
	1回	2～5回	6～10回	11～20回	21回以上	
15分未満	132	224	95	104	119	674
15～30分未満	60	110	30	43	55	298
30分から1時間未満	20	40	13	14	38	125
1時間～1時間30分未満	7	11	2	2	12	34
1時間30分以上	1	1			4	6
(空白)	1	2		1	2	6
総計	221	388	140	164	230	1143

データの個数 / 通院回数	通院回数					総計
	1回	2～5回	6～10回	11～20回	21回以上	
15分未満	59.73%	57.73%	67.86%	63.41%	51.74%	58.97%
15～30分未満	27.15%	28.35%	21.43%	26.22%	23.91%	26.07%
30分から1時間未満	9.05%	10.31%	9.29%	8.54%	16.52%	10.94%
1時間～1時間30分未満	3.17%	2.84%	1.43%	1.22%	5.22%	2.97%
1時間30分以上	0.45%	0.26%	0.00%	0.00%	1.74%	0.52%
(空白)	0.45%	0.52%	0.00%	0.61%	0.87%	0.52%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

大半の患者は通院時間 30 分未満の病院に通院する。ただし、通院時間が 30 分以上になると、21 回以上通院する患者の割合がもっとも大きくなる。この層の患者は、かかりつけの病院に通院していると推測できる。また、調査する地域内の病院の数が少なければ、通院時間のばらつきはもっと大きくなると考えられる。

・問 2-3 「通院回数」と問 22 「満足」のクロス集計分析

質問方法：

「その病院に行くのは何回目でしたか」

「あなたは、その病院の医療サービスに満足しましたか」

表 B.3.9-28 「通院回数」と「満足」のクロス集計表

データの個数 / 通院回数	通院回数					総計
	1回	2～5回	6～10回	11～20回	21回以上	
満足						
非常に満足した	45	65	31	36	52	229
やや満足した	115	226	77	101	134	653
やや満足していない	38	72	26	21	25	182
非常に満足していない	20	22	6	6	10	64
-					1	1
(空白)	3	3			8	14
総計	221	388	140	164	230	1143

データの個数 / 通院回数	通院回数					総計
	1回	2～5回	6～10回	11～20回	21回以上	
満足						
非常に満足した	20.36%	16.75%	22.14%	21.95%	22.61%	20.03%
やや満足した	52.04%	58.25%	55.00%	61.59%	58.26%	57.13%
やや満足していない	17.19%	18.56%	18.57%	12.80%	10.87%	15.92%
非常に満足していない	9.05%	5.67%	4.29%	3.66%	4.35%	5.60%
-	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.43%	0.09%
(空白)	1.36%	0.77%	0.00%	0.00%	3.48%	1.22%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

考察

「非常に満足していない」と回答する患者は通院回数 1 回の場合がもっとも多くなる。「非常に満足した」と回答する患者は通院回数 21 回以上の場合がもっとも多くなるが、通院回数 21 回以上の患者でも「非常に満足していない」という回答がある。患者は何度も通院している病院に対しても、何らかの不満を持っていることがわかる。

・問 2-3「通院回数」と問 23「再来意向」のクロス集計分析

質問方法：

「その病院に行くのは何回目でしたか」

「あなたは、またその病院に行きたいと思えますか」

表 B.3.9-29 「通院回数」と「再来意向」のクロス集計表

データの個数 / 通院回数	通院回数					総計
	1回	2～5回	6～10回	11～20回	21回以上	
再来意向						
非常にそう思う	39	83	49	55	91	317
ややそう思う	111	204	67	83	114	579
ややそう思わない	35	67	17	17	15	151
非常にそう思わない	35	31	7	8	8	89
(空白)	1	3		1	2	7
総計	221	388	140	164	230	1143

データの個数 / 通院回数	通院回数					総計
	1回	2～5回	6～10回	11～20回	21回以上	
再来意向						
非常にそう思う	17.65%	21.39%	35.00%	33.54%	39.57%	27.73%
ややそう思う	50.23%	52.58%	47.86%	50.61%	49.57%	50.66%
ややそう思わない	15.84%	17.27%	12.14%	10.37%	6.52%	13.21%
非常にそう思わない	15.84%	7.99%	5.00%	4.88%	3.48%	7.79%
(空白)	0.45%	0.77%	0.00%	0.61%	0.87%	0.61%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

通院回数が多くなると「非常にそう思う」が多くなり、「非常にそう思わない」が少なくなる。通院回数が多くても「非常にそう思わない」という回答があるのは、病院自体に対する評価だけでなく「もう病気にかかりたくない」という意味を含んだ回答もあるからであると推測できる。

・問6「病状病名の説明程度」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「病状または病名について」

表 B.3.9-30 「病状病名の説明程度」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上	
説明は受けなかった	23	18	6	1		48
簡単な説明を受けた	147	390	62	22	8	629
詳しい説明を受けた	27	268	109	45	17	466
(空白)	3	6	2			11
総計	200	682	179	68	25	1154

  

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3 10分未満	10~20分未満	20 30分未満	30分以上	
説明は受けなかった	11.50%	2.64%	3.35%	1.47%	0.00%	4.16%
簡単な説明を受けた	73.50%	57.18%	34.64%	32.35%	32.00%	54.51%
詳しい説明を受けた	13.50%	39.30%	60.89%	66.18%	68.00%	40.38%
(空白)	1.50%	0.88%	1.12%	0.00%	0.00%	0.95%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

10分未満の簡単な説明が46.98%、また、10分未満全体では76.38%を占めている。これは、軽い病状の定期的に通院している患者が占めているのではと考える。よって、患者自身もある程度、知識・認識があり、説明も簡略に済まされていると思われる。10分~20分未満の説明は内科等の細かい専門知識が必要とされている病状の説明ではないかと考える。このような患者は全体の占める割合が少ないために、15.49%に収まっている。また、20分以上も説明が必要な病状では、専門的な話になり、患者自身も理解しづらくなる為に簡略に説明が済まされていると考えられる。

・問6「治療の方法について」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法

「治療の方法について」

表 B.3.9-31 「治療の方法について」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
治療方法の説明程度							
説明は受けなかった	32	45	10	3	1	91	
簡単な説明を受けた	139	385	69	26	11	630	
詳しい説明を受けた	26	247	98	39	13	423	
(空白)	3	5	2			10	
総計	200	682	179	68	25	1154	

データの比率	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
治療方法の説明程度							
説明は受けなかった	16.00%	6.60%	5.59%	4.41%	4.00%	7.89%	
簡単な説明を受けた	69.50%	56.45%	38.55%	38.24%	44.00%	54.59%	
詳しい説明を受けた	13.00%	36.22%	54.75%	57.35%	52.00%	36.66%	
(空白)	1.50%	0.73%	1.12%	0.00%	0.00%	0.87%	
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

考察

「3分～10分未満」で59.18%と半数以上を占め、「10分未満全体」だと76.40%と「治療方法の説明」は短時間に済まされている。これは、患者自身には専門的な病気治療方法の知識が無く、医師からの説明を一方向的に聞く為と考える。また、3分以内の簡単な説明の12.15%には通院患者等の同一病状に対する治療過程での簡単な説明ではないかと考えられる。

・問6「治療期間・今後の見通しについて」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「治療期間・今後の見通しについて」

表 B.3.9-32 「治療期間・今後の見通しについて」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
今後の見通しの説明程度							
説明は受けなかった	65	125	19	11	4	224	
簡単な説明を受けた	113	371	85	30	13	612	
詳しい説明を受けた (空白)	19	179	73	27	8	306	
総計	200	682	179	68	25	1154	
データの比率	診察時間						総計
今後の見通しの説明程度	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
説明は受けなかった	32.50%	18.33%	10.61%	16.18%	16.00%	19.41%	
簡単な説明を受けた	56.50%	54.40%	47.49%	44.12%	52.00%	53.03%	
詳しい説明を受けた (空白)	9.50%	26.25%	40.78%	39.71%	32.00%	26.52%	
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

考察

10分未満の説明が全体の76.36%と「治療方法」とほぼ同じ数値を示している。これも、治療方法同様に患者には判断する知識が乏しく、医師の治療方法や使用する薬剤により回復進行も変わる為、患者サイドでは、医師からの説明を受けるだけになり、短時間になっていると考えられる。

・問6 「治療などの費用について」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「治療などの費用について」

表 B.3.9-33 「治療などの費用について」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
費用の説明程度							
説明は受けなかった	173	528	125	43	16	885	
簡単な説明を受けた	18	101	34	12	5	170	
詳しい説明を受けた	3	47	18	13	4	85	
(空白)	6	6	2			14	
総計	200	682	179	68	25	1154	

  

データの比率	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
費用の説明程度							
説明は受けなかった	86.50%	77.42%	69.83%	63.24%	64.00%	76.69%	
簡単な説明を受けた	9.00%	14.81%	18.99%	17.65%	20.00%	14.73%	
詳しい説明を受けた	1.50%	6.89%	10.06%	19.12%	16.00%	7.37%	
(空白)	3.00%	0.88%	1.12%	0.00%	0.00%	1.21%	
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

考察

10分未満の説明で全体の76.32%を占めている。これらも「治療方法」や「治療期間」同様に患者サイドにはどのような治療に対し、どのくらいの金額が掛かるか解らない為、医師からの説明を一方向的に聞いている為と考える。ただ、「治療方法」や「治療期間」では「簡単な説明」でも55%あまりの医師の説明があるのに対し、「費用」の面では14.91%と下がる。これは医師が直接、患者に対し費用面での説明は、ほとんどすることが無いと考えられる。

・問6 「薬の効果・副作用について」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「薬の効果・副作用について」

表 B.3.9-34 「薬の効果・副作用について」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
薬の説明程度							
薬はもらっていない	19	95	45	18	12	189	
説明は受けなかった	54	133	29	6		222	
簡単な説明を受けた	97	300	53	33	9	492	
詳しい説明を受けた	27	138	45	11	4	225	
(空白)	3	16	7			26	
総計	200	682	179	68	25	1154	
データの比率	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
薬の説明程度							
薬はもらっていない	9.50%	13.93%	25.14%	26.47%	48.00%	16.38%	
説明は受けなかった	27.00%	19.50%	16.20%	8.82%	0.00%	19.24%	
簡単な説明を受けた	48.50%	43.99%	29.61%	48.53%	36.00%	42.63%	
詳しい説明を受けた	13.50%	20.23%	25.14%	16.18%	16.00%	19.50%	
(空白)	1.50%	2.35%	3.91%	0.00%	0.00%	2.25%	
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

考察

簡単な説明（43.62%）で短時間（10分未満で76.5%）で済まされている。これも「治療の方法」や「治療期間」と同様に患者自身には専門的な知識が無く、医師からの一方的な説明を聞くだけに、短時間に済まされていると考えられる。

・問7 「病状病名の理解度」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「病状または病名について」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-35 「病状病名の理解度」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間						総計
病状病名の理解	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
全然理解できなかった	21	15	7	3		46	
あまり理解できなかった	40	56	15	4	2	117	
ある程度理解できた	97	361	62	26	15	561	
よく理解できた	40	243	92	35	8	418	
(空白)	2	7	3			12	
総計	200	682	179	68	25	1154	

  

データの比率	診察時間						総計
病状病名の理解	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
全然理解できなかった	10.50%	2.20%	3.91%	4.41%	0.00%	3.99%	
あまり理解できなかった	20.00%	8.21%	8.38%	5.88%	8.00%	10.14%	
ある程度理解できた	48.50%	52.93%	34.64%	38.24%	60.00%	48.61%	
よく理解できた	20.00%	35.63%	51.40%	51.47%	32.00%	36.22%	
(空白)	1.00%	1.03%	1.68%	0.00%	0.00%	1.04%	
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

考察

3分~10分未満の説明が患者再度にはよく理解されている。30分以上の説明では、理解度が下がっている。これは、あまり、専門的な話を長くされると、患者側は逆に整理つかず理解しづらいようである。また、3分未満でも、短すぎて理解度が下がっている。よって、病状に関係なく、10分前後での説明が患者も理解しやすく、満足感が得られやすいと考える。

・問7「治療の方法について」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「治療の方法について」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-36 「治療の方法について」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
治療方法の理解							
全然理解できなかった	16	18	7	3	2	46	
あまり理解できなかった	43	67	18	3	2	133	
ある程度理解できた	105	372	74	28	15	594	
よく理解できた	34	219	78	34	6	371	
(空白)	2	6	2			10	
総計	200	682	179	68	25	1154	

データの比率	診察時間						総計
	3分未満	3 10分未満	10 20分未満	20 30分未満	30分以上		
治療方法の理解							
全然理解できなかった	8.00%	2.64%	3.91%	4.41%	8.00%	3.99%	
あまり理解できなかった	21.50%	9.82%	10.06%	4.41%	8.00%	11.53%	
ある程度理解できた	52.50%	54.55%	41.34%	41.18%	60.00%	51.47%	
よく理解できた	17.00%	32.11%	43.58%	50.00%	24.00%	32.15%	
(空白)	1.00%	0.88%	1.12%	0.00%	0.00%	0.87%	
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

考察

「病状病名」と同様に3分~10分未満が理解され満足されている。やはり、説明が長すぎても理解度は得られないようである。

・問7「治療期間・今後の見通しについて」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「治療期間・今後の見通しについて」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-37 「治療期間・今後の見通しについて」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
今後の見通しの理解						
全然理解できなかった	40	50	12	5	2	109
あまり理解できなかった	51	144	36	13	4	248
ある程度理解できた	94	322	75	26	15	532
よく理解できた	13	159	54	24	4	254
(空白)	2	7	2			11
総計	200	682	179	68	25	1154

  

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
今後の見通しの理解						
全然理解できなかった	20.00%	7.33%	6.70%	7.35%	8.00%	9.45%
あまり理解できなかった	25.50%	21.11%	20.11%	19.12%	16.00%	21.49%
ある程度理解できた	47.00%	47.21%	41.90%	38.24%	60.00%	46.10%
よく理解できた	6.50%	23.31%	30.17%	35.29%	16.00%	22.01%
(空白)	1.00%	1.03%	1.12%	0.00%	0.00%	0.95%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

考察

「病状病名」や「治療方法」に比べ理解度が下がっている。これは「病状病名」や「治療方法」の説明では専門的な説明や実生活にはあまり関しない為、説明を受け入れやすいが、入院や通院等、「期間や見通し」に関しては実生活に密接に関する為に「短過ぎる治療期間で回復するのか」逆に「長期通院が必要なのか」等、患者自身が持つ不安材料が理解度を下げていると考えられる。

・問7「治療などの費用について」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「治療などの費用について」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-38 「治療などの費用について」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
費用の理解						
全然理解できなかった	93	219	61	13	7	393
あまり理解できなかった	48	203	35	14	8	308
ある程度理解できた	43	164	47	20	6	280
よく理解できた	13	85	32	20	4	154
(空白)	3	11	4	1		19
総計	200	682	179	68	25	1154

  

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
費用の理解						
全然理解できなかった	46.50%	32.11%	34.08%	19.12%	28.00%	34.06%
あまり理解できなかった	24.00%	29.77%	19.55%	20.59%	32.00%	26.69%
ある程度理解できた	21.50%	24.05%	26.26%	29.41%	24.00%	24.26%
よく理解できた	6.50%	12.46%	17.88%	29.41%	16.00%	13.34%
(空白)	1.50%	1.61%	2.23%	1.47%	0.00%	1.65%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

考察

「説明所要時間」には関係なく理解度が下がっているのは、「治療期間や見通し」と同様に「治療費等」は実生活に密接に繋がっている為、出費の不安と明瞭化されていない明細に対する不満との、精神的な面から「理解し納得」することができず、理解度を下げていると考えられる。

・問7「薬の効果・副作用について」と「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「薬の効果・副作用について」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-39 「薬の効果・副作用について」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数		診察時間					総計
薬の理解		3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
薬を貰っていない		22	138	40	16	4	220
全然理解できなかった		20	93	49	18	11	191
あまり理解できなかった		36	72	17	3		128
ある程度理解できた		37	112	16	8	2	175
よく理解できた		82	251	53	22	6	414
(空白)		3	16	4	1	2	26
総計		200	682	179	68	25	1154
データの比率		診察時間					総計
薬の理解		3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
薬を貰っていない		11.00%	20.23%	22.35%	23.53%	16.00%	19.06%
全然理解できなかった		10.00%	13.64%	27.37%	26.47%	44.00%	16.55%
あまり理解できなかった		18.00%	10.56%	9.50%	4.41%	0.00%	11.09%
ある程度理解できた		18.50%	16.42%	8.94%	11.76%	8.00%	15.16%
よく理解できた		41.00%	36.80%	29.61%	32.35%	24.00%	35.88%
(空白)		1.50%	2.35%	2.23%	1.47%	8.00%	2.25%
総計		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

考察

「説明所要時間」とは無関係に、また、「所要時間帯別」でも、よく理解し満足度を得られている。ただし、「薬の効果」の説明では「簡単な説明しか受けてない」と捉えている患者が43.62%と占めているのに、「理解し納得している」と感じているのは、専門知識の無い患者でも、回復するという安心感から「理解でき納得している」と捉えていると考えられる。

・問 10「納得」と問 11「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「医師の診療内容について、最終的にあなたは納得しましたか」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-40 「納得」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
納得						
納得した	38	273	77	38	11	437
ある程度納得した	93	308	69	24	12	506
あまり納得できなかった	52	75	21	6	2	156
まったく納得できなかった	17	23	11			51
(空白)		3	1			4
総計	200	682	179	68	25	1154

  

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
納得						
納得した	19.00%	40.03%	43.02%	55.88%	44.00%	37.87%
ある程度納得した	46.50%	45.16%	38.55%	35.29%	48.00%	43.85%
あまり納得できなかった	26.00%	11.00%	11.73%	8.82%	8.00%	13.52%
まったく納得できなかった	8.50%	3.37%	6.15%	0.00%	0.00%	4.42%
(空白)	0.00%	0.44%	0.56%	0.00%	0.00%	0.35%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

診察時間が短いと、納得できない患者の割合が多くなる傾向がある。患者は、診察時間が短いとちゃんと診察してもらえたのか疑問に思うためだと考えられる。ただし、診察時間が30分以上になると「納得した」と回答する患者の割合は減少する。診察時間が長すぎると患者は不満を持つためだと思われる。また、診察時間が3分未満でも納得する患者がいることから、診察時間が短い方が望ましいと思っている患者がいると推測できる。

・問 13-1「肉体的回復感」と問 11「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「病状は回復に向かった」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-41 「肉体的回復感」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
肉体的回復感						
そう思う	18	28	15	1	1	63
ややそう思う	32	87	22	6		147
あまりそう思わない	87	242	49	25	11	414
まったくそう思わない	62	321	93	36	13	525
(空白)	1	4				5
総計	200	682	179	68	25	1154

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
肉体的回復感						
そう思う	9.00%	4.11%	8.38%	1.47%	4.00%	5.46%
ややそう思う	16.00%	12.76%	12.29%	8.82%	0.00%	12.74%
あまりそう思わない	43.50%	35.48%	27.37%	36.76%	44.00%	35.88%
まったくそう思わない	31.00%	47.07%	51.96%	52.94%	52.00%	45.49%
(空白)	0.50%	0.59%	0.00%	0.00%	0.00%	0.43%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

全体的に肉体的回復感を持つ患者は多くない。「まったくそう思わない」と回答した患者の割合は、診察時間が長くなると多くなる傾向にあることがわかった。「ややそう思う」と回答した患者の割合は、新時間が短い方が多かった。診察時間が長いから肉体的回復感がある、というわけではないことがわかる。

・問 13-2 「精神的回復感」と問 11 「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「精神的にも回復感を得ることができた」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-42 「精神的回復感」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
精神的回復感						
そう思う	28	38	18	1	1	86
ややそう思う	52	118	22	8	2	202
あまりそう思わない	76	253	52	28	11	420
まったくそう思わない	42	264	86	31	9	432
(空白)	2	9	1		2	14
総計	200	682	179	68	25	1154

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
精神的回復感						
そう思おう	14.00%	5.57%	10.06%	1.47%	4.00%	7.45%
ややそう思う	26.00%	17.30%	12.29%	11.76%	8.00%	17.50%
あまりそう思わない	38.00%	37.10%	29.05%	41.18%	44.00%	36.40%
まったくそう思わない	21.00%	38.71%	48.04%	45.59%	36.00%	37.44%
(空白)	1.00%	1.32%	0.56%	0.00%	8.00%	1.21%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

全体的に肉体的回復感を持つ患者は多くない。「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」と回答した患者の割合は診察時間が長くなるほど多くなる傾向がある。「ややそう思う」と回答した患者の割合は診察時間が短い方が高い傾向がある。診察時間が長いから精神的回復感がある、というわけではないことがわかる。「肉体的回復感」と「診察時間」の場合と同じような傾向があることがわかる。

・問 14「医師への信頼」と問 11「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「医師は信頼することができましたか」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-43 「医師への信頼」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
医師への信頼						
信頼できた	28	225	81	36	11	381
ある程度信頼できた	97	356	68	26	11	558
あまり信頼できなかった	55	77	22	5	2	161
まったく信頼できなかった	19	19	8	1		47
(空白)	1	5			1	7
総計	200	682	179	68	25	1154

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
医師への信頼						
信頼できた	14.00%	32.99%	45.25%	52.94%	44.00%	33.02%
ある程度信頼できた	48.50%	52.20%	37.99%	38.24%	44.00%	48.35%
あまり信頼できなかった	27.50%	11.29%	12.29%	7.35%	8.00%	13.95%
まったく信頼できなかった	9.50%	2.79%	4.47%	1.47%	0.00%	4.07%
(空白)	0.50%	0.73%	0.00%	0.00%	4.00%	0.61%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

考察

「あまり信頼できなかった」「まったく信頼できなかった」と回答した患者の割合は診察時間が短くなると少なくなる傾向があった。診察時間が3分未満で「信頼できた」と回答した患者の割合も少ない。診察時間が短すぎでは患者の信頼を得にくいことがわかる。ただし、診察時間が長いと患者が信頼するともいえない。

・問 22「満足」と問 11「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「あなたは、その病院の医療サービスに満足しましたか」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-44 「満足」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
満足						
非常に満足した	16	124	57	26	8	231
やや満足した	99	429	88	31	13	660
やや満足していない	58	90	24	9	4	185
非常に満足していない	26	31	8			65
(空白)	1	8	1	2		12
総計	200	682	178	68	25	1153

  

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
満足						
非常に満足した	8.00%	18.18%	32.02%	38.24%	32.00%	20.03%
やや満足した	49.50%	62.90%	49.44%	45.59%	52.00%	57.24%
やや満足していない	29.00%	13.20%	13.48%	13.24%	16.00%	16.05%
非常に満足していない	13.00%	4.55%	4.49%	0.00%	0.00%	5.64%
(空白)	0.50%	1.17%	0.56%	2.94%	0.00%	1.04%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

診察時間が短いと、医療サービスに満足しない患者の割合が多くなった。診察時間が長いと「非常に満足した」と回答した患者の割合は多くなった。診察時間が短すぎるとは患者が満足しにくいことがわかる。ただし、診察時間が長いと満足する患者の割合が多くなるともいえない。

・問 23 「再来意向」と問 11 「診察時間」のクロス集計分析

質問方法：

「あなたは、またその病院に行きたいと思いますか」

「診察時間はどの程度でしたか」

表 B.3.9-45 「再来意向」と「診察時間」のクロス集計表

データの個数	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
再来意向						
非常にそう思う	29	179	67	36	11	322
ややそう思う	97	380	72	25	10	584
ややそう思わない	47	72	29	5	1	154
非常にそう思わない	27	47	11	2	3	90
(空白)		4				4
総計	200	682	179	68	25	1154

データの比率	診察時間					総計
	3分未満	3～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30分以上	
再来意向						
非常にそう思う	14.50%	26.25%	37.43%	52.94%	44.00%	27.90%
ややそう思う	48.50%	55.72%	40.22%	36.76%	40.00%	50.61%
ややそう思わない	23.50%	10.56%	16.20%	7.35%	4.00%	13.34%
非常にそう思わない	13.50%	6.89%	6.15%	2.94%	12.00%	7.80%
(空白)	0.00%	0.59%	0.00%	0.00%	0.00%	0.35%
総計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

診察時間が短いと、「ややそう思わない」と回答する患者の割合が多くなる傾向がある。患者は、診察時間が短いとちゃんと診察してもらえたのか疑問に思うためだと考えられる。また、診察時間が30分以上になると「非常にそう思わない」と回答する患者の割合は減少する。一方、診察時間が短くなると「非常にそう思う」と回答する患者の割合は少なくなる傾向があるが、30分以上になるとその割合は減少する。以上のことから、診察時間が長すぎると不満を持つ患者がいることがわかる。

・問 15「かかりつけ医」と問 20-1「通院手段」のクロス集計分析

質問方法：

「あなたを診察した医師はかかりつけの医師ですか」

「病院までの交通手段は主に何を利用していますか」

表 B.3.9-46 「かかりつけ医」と「通院手段」のクロス集計表

データの個数 / かかりつけ医 通院手段	かかりつけ医		総計
	はい	いいえ	
徒歩	108	97	205
自転車	85	106	191
電車	28	44	72
バス	16	25	41
バスと電車	16	9	25
自分で運転する自家用車等	246	238	484
自分以外の運転する自家用車等	37	72	109
タクシー	4	17	21
(空白)	1	7	8
総計	541	615	1156

データの個数 / かかりつけ医 通院手段	かかりつけ医		総計
	はい	いいえ	
徒歩	19.96%	15.77%	17.73%
自転車	15.71%	17.24%	16.52%
電車	5.18%	7.15%	6.23%
バス	2.96%	4.07%	3.55%
バスと電車	2.96%	1.46%	2.16%
自分で運転する自家用車等	45.47%	38.70%	41.87%
自分以外の運転する自家用車等	6.84%	11.71%	9.43%
タクシー	0.74%	2.76%	1.82%
(空白)	0.18%	1.14%	0.69%
総計	100.00%	100.00%	100.00%

#### 考察

かかりつけ医であるかどうかにかかわらず、「自分で運転する自家用車等」という回答が最も多い。かかりつけ医でない場合には「自転車」「電車」「バス」「自分以外の運転する自家用車等」「タクシー」という回答が多くなる。これは、かかりつけ医でない病院には行き慣れていないためだと考えられる。